

学校法人（設立）

理事長が申請書又は委任状に印鑑を押印する場合は、登記所に提出した印鑑を押印しなければなりません。印鑑の提出は、印鑑届書により行います。この印鑑届書には、市町村長の作成した3か月以内の印鑑証明書を添付する必要があります。なお、印鑑届書は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)に掲載していますので、御利用ください。

学校法人設立登記申請書

フリガナ
1. 名称 ○○カイ
学校法人○○会

商号のフリガナは、会社の種類を表す部分（学校法人）を除いて、片仮名で、左に括弧で記載してください。間に空白がある場合には、空白を削除した文字をフリガナとして登録します。
このフリガナは、国税庁法人番号公表サイトを通じて公表されます。
なお、登記事項証明書には、フリガナは表示されません。

1. 主たる事務所 ○県○市○町○丁目○番○号

1. 登記の事由 令和○年○月○日設立の手續終了
(注) 所轄庁の認可があった日（認可書到達の年月日）を記載してください。

1. 認可書到達の年月日 令和○年○月○日

1. 登記すべき事項

「名称」学校法人○○会

「主たる事務所」○県○市○町○丁目○番○号

「目的等」

目的及び業務並びに設置する私立学校（私立専修学校又は私立各種学校）の名称
この法人は、教育基本法及び学校教育法に従い、学校教育を行うことを目的とする。
この法人は、その収益を学校の経営に充てるため、次に掲げる収益事業を行う。

1 ○○業

2 ○○業

この法人は、その目的を達成するため、次に掲げる学校を設置する。

1 ○○大学

2 ○○高等学校

3 ○○中学校

4 ○○小学校

5 ○○幼稚園

「役員に関する事項」

「資格」理事長

「住所」○県○市○町○丁目○番○号

「氏名」○○○○

「従たる事務所番号」1

「従たる事務所の所在地」○県○市○町○丁目○番○号

「資産の総額」金○○円

「解散の事由」○○

「登記記録に関する事項」設立

1. 添付書類（以下の添付書面は一例です。）

- | | |
|---|-----|
| 寄附行為 | 1 通 |
| (注) 記載すべき内容等については、当該学校法人の所轄庁（文部科学省又は都道府県）にお問い合わせください。なお、設立当初の役員は、寄附行為で定める必要があります。 | |
| 理事長の選定を証する書面 | 1 通 |
| (注) 設立当初の理事長を寄附行為で定めた場合には、当該寄附行為を添付することで足りません（就任承諾書の添付は必要です。）。 | |
| 理事長の就任承諾書 | 2 通 |
| (注) 理事長が理事及び理事長に就任を承諾したことを証する書面が必要となります。ただし、設立当初の理事長を理事会において選定した場合において、理事会の席上で理事長が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、理事会議事録の記載を援用する。」と記載してください。 | |
| 資産の総額を証する書面 | 1 通 |
| (注) 財産目録がこれに該当します。 | |
| 認可書（又は所轄庁の認証のある謄本） | 1 通 |
| 委任状 | 1 通 |
| (注) 代理人に申請を委任した場合にのみ、必要となります。 | |

上記のとおり、登記の申請をします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 (注1)
申請人 学校法人〇〇会 (注2)

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 (注3)
理事長 〇〇〇〇 印

〔 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 (注4)
上記代理人 〇〇〇〇 印 〕

連絡先の電話番号
〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇法務局 〇〇支局 御中
出張所

(注1)~(注4)にはそれぞれ、以下のとおり記載します。
(注1)→主たる事務所
(注2)→名称
(注3)→理事長の住所
(注4)→代理人の住所

法務局に提出した印鑑を押します。印鑑の提出については下記を御覧ください。

代理人が申請する場合にのみ記載し、代理人の印鑑（認印）を押します。この場合、理事長の押印は、必要ありません。

契印

登記申請書が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（理事長が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。

理事長の選定を証する書面の例

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

理事会議事録

令和〇年〇月〇日午後〇時、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号当法人創立事務所において、理事会を開催した。

出席者 〇名（全員）

議長として理事〇〇〇〇が推され、直ちに、審議に入った。

理事長の選定の件

理事の決議の結果、満場一致で次のとおり決定し、被選定者は、即時就任を承諾した。

理事長 住所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
氏名 〇〇〇〇

以上により、理事長〇〇〇〇は、寄附行為第〇条の規定によって本法人を代表する理事となった。

以上で議事の全部が終了したので、議長は、閉会を宣言した。

以上、議事の要領及び結果を明確にするため、議長、出席理事及び出席監事が次に記名押印する。

令和〇年〇月〇日

学校法人〇〇理事会において

議長理事	〇〇〇〇	印
理事	〇〇〇〇	印
同	〇〇〇〇	印
同	〇〇〇〇	印
同	〇〇〇〇	印
同	〇〇〇〇	印
監事	〇〇〇〇	印
同	〇〇〇〇	印

(注) 席上で理事長が就任を承諾し、その旨の記載議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合には、「就任承諾書は、理事会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

理事長たる理事が理事の就任を承諾したことを証する書面（就任承諾書）の例

就 任 承 諾 書

私は、今般、貴法人の理事に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

学校法人〇〇会 御中

理事長の就任を承諾したことを証する書面（就任承諾書）の例

就 任 承 諾 書

私は、今般、貴法人の理事長に選定されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

学校法人〇〇会 御中

資産の総額を証する書面の例

財産目録

令和〇年〇月〇日現在

- 1 資産総額 金 〇〇円
 - 内 1 基本財産 金 〇〇円
 - 2 収益事業用財産 金 〇〇円
 - 3 運用財産 金 〇〇円
- 2 負債総額 金 〇〇円
- 3 正味財産 金 〇〇円
 - (1) 資産
 - 1 基本財産
 - (イ) 土地
 - 〇〇平方メートル 〇〇円

種別	所在地	大学専用	共用	高・中専用	計	価額	備考
校舎敷地	〇県〇市〇町〇〇 〇-〇	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
講堂敷地	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
運動場	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
図書館敷地	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
体育館敷地	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
寄宿舍敷地	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
計		m ²	m ²	m ²	m ²	円	

- (ロ) 建物
 - 〇〇平方メートル 〇〇円
 - 建物仮勘定 〇〇円

種別	所在地	構造	大学専用	共用	高・中専用	計	価額	備考
校舎	〇県〇市〇町〇〇 〇-〇	鉄筋コンクリート造4階建 木造瓦葺モルタル塗2階建	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
講堂	同上	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
図書館	同上	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
体育館	同上	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
寄宿舍	同上	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
	同上	同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	
計		同上	m ²	m ²	m ²	m ²	円	

・
・
・
上記は当法人の財産目録である。

学校法人〇〇会
理事長 〇〇〇〇

委任状の例

委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号
○○○○

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

1 当法人の設立登記を申請する一切の件

1 原本還付の請求及び受領の件 (注1)

なお、認可書到達の年月日は、令和○年○月○日である。

令和○年○月○日

○県○市○町○丁目○番○号

学校法人○○会

理事長

○○○○ 印 (注2)

(注) 1 原本の還付を請求する場合に記載します。

2 当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押します。